時短エクセル（第16回）

「1000円」と書いたら計算できなくなった！

2019.04.01

金額の計算をする際、分かりやすくするために数値の末尾に「円」を付加したら、計算できなくなった、という経験はないだろうか？これは、「円」という文字列を追加した途端にExcelが数値ではなく文字列と認識してしまうためだ。

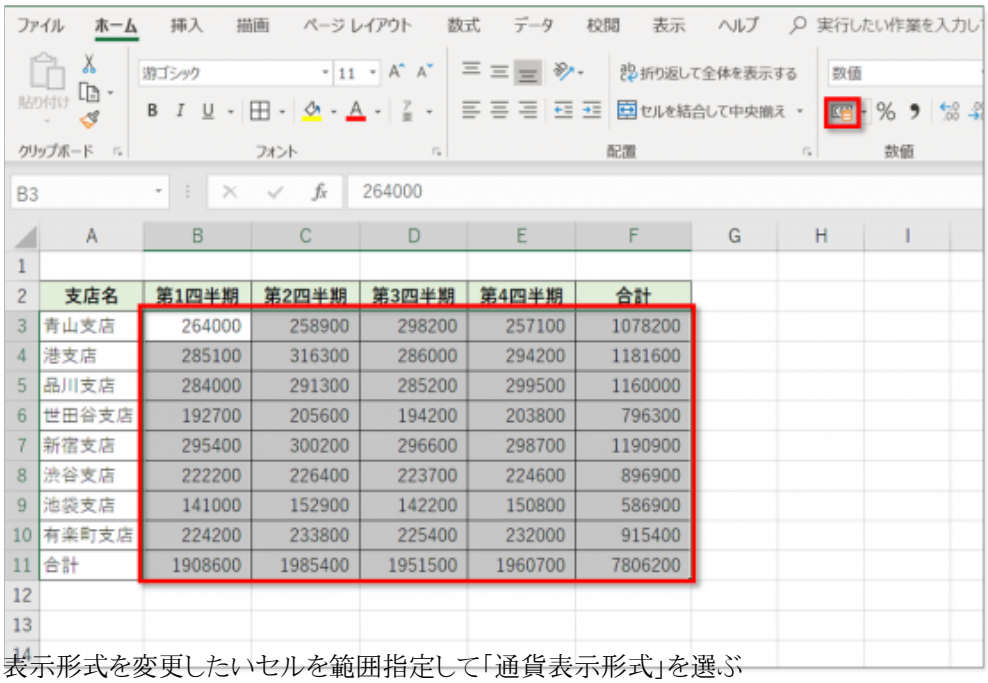
分かりやすい表記にしつつ、計算もできるようにExcelの「表示形式」を自在に操れるようになろう。

※当記事では練習用のサンプルファイルがダウンロードできます（ページ下部）

「￥」とカンマで簡単に通貨表示にする

まず、数値が金額であることを分かるようにする1つの方法として「￥」（円マーク）とカンマを付ける方法がある。これが一番簡単だ。

数値が入った売上表、この数値が通貨であると分かるようにするには、数値の入ったセルをドラッグで範囲指定し、「ホーム」タブの「数値」グループで「通貨表示形式」をクリックする。



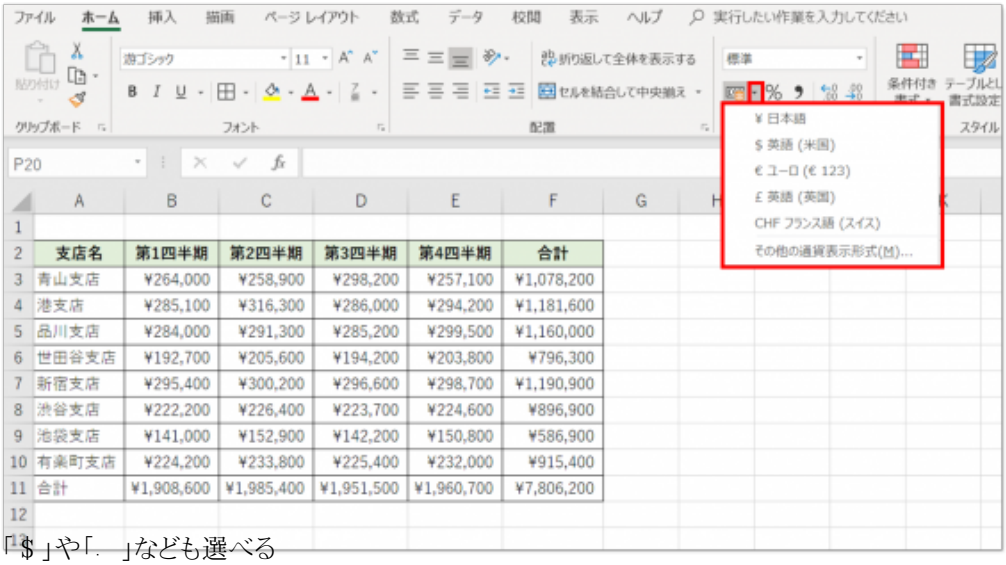
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	支店名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計			
3	青山支店	264000	258900	298200	257100	1078200			
4	港支店	285100	316300	286000	294200	1181600			
5	品川支店	284000	291300	285200	299500	1160000			
6	世田谷支店	192700	205600	194200	203800	796300			
7	新宿支店	295400	300200	296600	298700	1190900			
8	渋谷支店	222200	226400	223700	224600	896900			
9	池袋支店	141000	152900	142200	150800	586900			
10	有楽町支店	224200	233800	225400	232000	915400			
11	合計	1908600	1985400	1951500	1960700	7806200			
12									
13									
14									

表示形式を変更したいセルを範囲指定して「通貨表示形式」を選ぶ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	支店名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計			
3	青山支店	¥264,000	¥258,900	¥298,200	¥257,100	¥1,078,200			
4	港支店	¥285,100	¥316,300	¥286,000	¥294,200	¥1,181,600			
5	品川支店	¥284,000	¥291,300	¥285,200	¥299,500	¥1,160,000			
6	世田谷支店	¥192,700	¥205,600	¥194,200	¥203,800	¥796,300			
7	新宿支店	¥295,400	¥300,200	¥296,600	¥298,700	¥1,190,900			
8	渋谷支店	¥222,200	¥226,400	¥223,700	¥224,600	¥896,900			
9	池袋支店	¥141,000	¥152,900	¥142,200	¥150,800	¥586,900			
10	有楽町支店	¥224,200	¥233,800	¥225,400	¥232,000	¥915,400			
11	合計	¥1,908,600	¥1,985,400	¥1,951,500	¥1,960,700	¥7,806,200			
12									
13									
14									
15									
16									

ワンクリックで￥とカンマが付加される

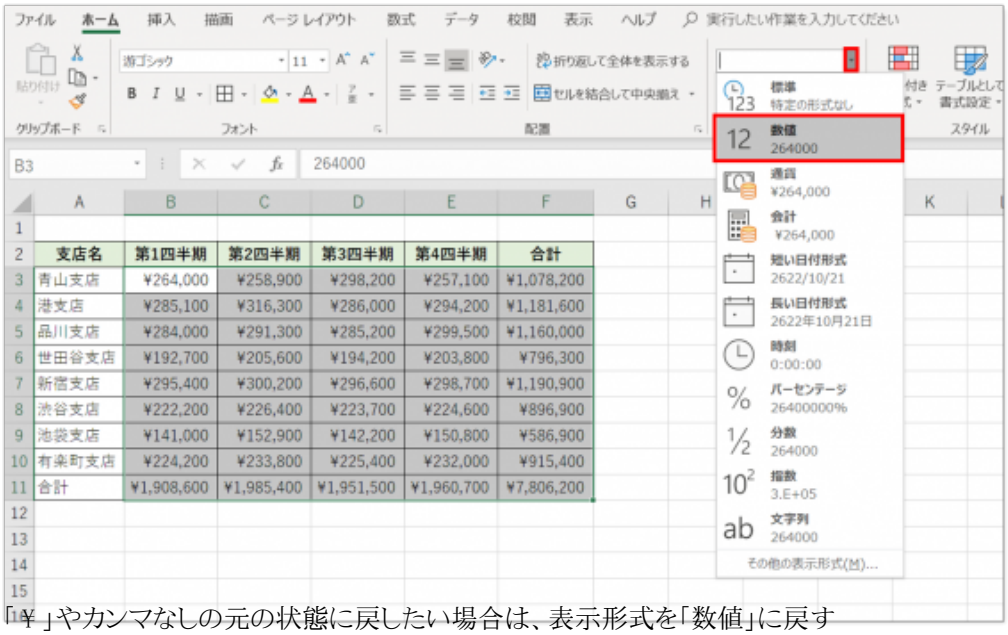
ワンクリックで￥マークとカンマが挿入され、ひと目で通貨であるのが分かるようになった。「￥」のほかに「$」(ドル)や「　」(ユーロ)なども選べる。



	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	支店名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	
3	青山支店	¥264,000	¥258,900	¥298,200	¥257,100	¥1,078,200	
4	港支店	¥285,100	¥316,300	¥286,000	¥294,200	¥1,181,600	
5	品川支店	¥284,000	¥291,300	¥285,200	¥299,500	¥1,160,000	
6	世田谷支店	¥192,700	¥205,600	¥194,200	¥203,800	¥796,300	
7	新宿支店	¥295,400	¥300,200	¥296,600	¥298,700	¥1,190,900	
8	渋谷支店	¥222,200	¥226,400	¥223,700	¥224,600	¥896,900	
9	池袋支店	¥141,000	¥152,900	¥142,200	¥150,800	¥586,900	
10	有楽町支店	¥224,200	¥233,800	¥225,400	¥232,000	¥915,400	
11	合計	¥1,908,600	¥1,985,400	¥1,951,500	¥1,960,700	¥7,806,200	
12							
13							

「$」や「　」なども選べる

元の「数字だけ」の状態に戻すには、「数値の書式」の右横にある「▼」をクリックして「数値」を選べばよい。



	A	B	C	D	E	F
2	支店名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
3	青山支店	¥264,000	¥258,900	¥298,200	¥257,100	¥1,078,200
4	港支店	¥285,100	¥316,300	¥286,000	¥294,200	¥1,181,600
5	品川支店	¥284,000	¥291,300	¥285,200	¥299,500	¥1,160,000
6	世田谷支店	¥192,700	¥205,600	¥194,200	¥203,800	¥796,300
7	新宿支店	¥295,400	¥300,200	¥296,600	¥298,700	¥1,190,900
8	渋谷支店	¥222,200	¥226,400	¥223,700	¥224,600	¥896,900
9	池袋支店	¥141,000	¥152,900	¥142,200	¥150,800	¥586,900
10	有楽町支店	¥224,200	¥233,800	¥225,400	¥232,000	¥915,400
11	合計	¥1,908,600	¥1,985,400	¥1,951,500	¥1,960,700	¥7,806,200

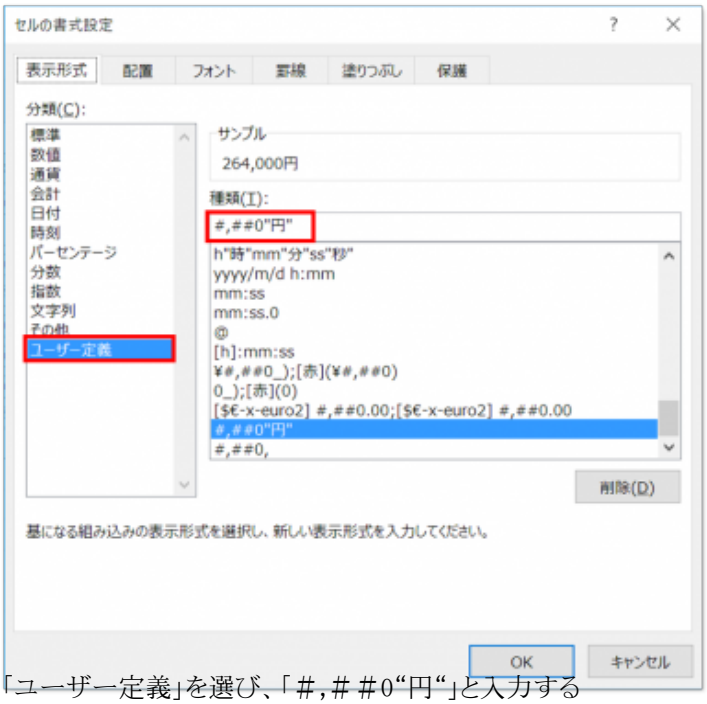
「¥」やカンマなしの元の状態に戻したい場合は、表示形式を「数値」に戻す

数値の末尾に「円」を付けても計算できるようにする

次は、「円」を付ける方法。セルを範囲指定した後、「Ctrl」＋「1」キーを押して書式設定画面を開く。書式設定画面の開き方はたくさん方法があるので、自分に合った方法を覚えておくとよい。筆者は「Ctrl」＋「1」キーがもっとも時短だと思うので、ここではその方法で説明する。

●セルの書式設定の開き方
1)「Ctrl」＋「1」キーを押す
2)右クリックのメニューから「セルの書式設定」を選ぶ
3)「ホーム」タブの「数値」グループ右下の「ダイアログボックス起動ツール」をクリックする
4)「数値の書式」の右横にある「▼」をクリックして「その他の表示形式」を選ぶ

開く画面の「分類」で「ユーザー定義」を選び、「種類」の欄に「＃,＃＃0“円“」と記述する。そうすると、「264,000円」のように、カンマ付きの円表示になり、計算もできるようになる。「264000」という数値に直接「円」を付加しても文字列になってしまい、計算はできない。計算させたいなら必ず表示形式で変更することを覚えておこう。



「ユーザー定義」を選び、「＃,＃＃0“円“」と入力する

この方法は、「2,630個」のように、末尾に「個」や「台」を付けるときにも応用できる。最後の「円」を「個」や「台」に変えればいいだけだ。これら文字列を挿入するときは必ず「“」（ダブルクォーテーション）で囲む。

「＃,＃＃0“円“」が覚えられない場合は、「えんひょうじ」と入力したら「＃,＃＃0“円“」が候補に出てくるように単語登録しておく手もある。

大きな数字を「千」単位にする… 続きを読む